



むらびとかわらばん

第2号

2011.8

日高読もう会

◆発行◆



図書館へ
簡単アクセス!



「みんなでまなぶ図書館づくり」
日高村によい図書館をつくるために
講演会開催 in 村立図書館



7月3日(日)、図書館整備について学ぶ講演会がありました。日高読もう会も共催し、たくさんの方が参加しました。

講師として、岡山県瀬戸内市立新図書館準備担当をされている嶋田学さんをお迎えしました。以前、県外図書館視察研修で訪れた滋賀県東近江市立永源寺図書館の立ち上げにも関わった方なので、小さなまちの図書館づくりの話が参考になると思いました。

講演では、図書館はなぜ必要なのか。そして図書館はどのようなプロセスで準備すべきか。図書館の可能性を拓げるものとは。についての話の後、参加者からの質疑応答により図書館についての認識を深める時間になりました。

図書館は、個人の読書だけでなく、暮らしや仕事に必要なことを情報として支える機関であり、地域の課題やまちづくりに関する講演やシンポジウムをおこなうなどで、人と人を結びつける集いの場をつくることもできるということでした。

「図書館づくり」というと、新しくできる建築物としての新図書館計画と捉えられがち

ですが、そうではなくて、どういう図書館をつくるのか、10年後でどういう図書館にするのか、つくった図書館で地域にどのような貢献をし、まちづくりにどのような役割を果たすのかということも、全庁的な体制でまず「基本構想」をつくり、それをベースにサービス網、施設、蔵書冊数、職員、財政的計画などを具体的に盛り込んだ「基本計画」を策定する流れになるとわかりました。

住民のみなさんの関心を集める取り組みも必要であるとのことでしたので、読もう会としても活動を拓げていきたいと考えています。

3月に出版された日高村総合振興計画「ひだかスマイルプラン」にも新しい図書館の整備を図るとあります。

私たち日高村のまちづくりの中で、みなさんは図書館がどうなっていくんだろうと思いますか？



村長さん、議員さんも参加

↑ 講演会の報告書、CD、DVD(貸出)があります。図書館まで。

朗読クラブ活動開始!

23年度朗読クラブ入会メンバー9名(小学1〜6年)が毎週水曜日午後3時半〜5時まで、図書館のにんじん畑で朗読の練習をおこなっています。

今年度1回目の発表として、コスモスの里デイサービス、日高村創作民話集「道はまっすぐにせないかん」の中から、『子育てたぬき』と『くさかのえんこう』をすることになり、練習中です。

朗読クラブに興味のある方は、連絡お待ちしています。

新たに日下にまつわる話第3作目を創作中!

日下駅にあるイチョウの木、初めて鉄道が通った頃のお話をつくっています。当時の日下駅の様子をご存じの方は、ぜひお話を聞かせてください!

日高村創作民話集「道はまっすぐにせないかん」!

先着100様に図書館にて無料で進呈中

残りわずか!お早めに!!

